

平成 30 年度 EMIS（広域災害救急医療情報システム）訓練結果について

1 日程

第 1 回（都）：平成 30 年 10 月 10 日（水）10 時 00 分から 14 時 00 分

第 2 回（区）：平成 30 年 10 月 12 日（金）10 時 00 分から 14 時 00 分

2 概要

- (1) 第 1 回は、都が発災後の被害状況を示し、その内容にそって入力訓練を実施。第 2 回は、発災 48 時間後を想定し、区が独自に実施。
- (2) 第 1 回と第 2 回では、別の担当者が入力するものとする。
- (3) 入力操作後、報告書の提出を求める。

3 結果

- (1) 第 1 回では、昨年度も訓練を実施したこともあり、報告期限までに区内全医療機関（7 救急告示医療機関）がログインし、入力することができた。
- (2) 第 2 回では、2 医療機関の担当者が不在の状況であったこともあり、入力が確認できなかった。なお 1 医療機関は、担当者出勤後の訓練時間外に入力、もう 1 つの医療機関は、担当者不在によりログイン ID・パスワードが分からず、別の担当者が都に情報確認し入力した。
- (3) 区では、担当部署（地域医療担当部）職員 12 名が、入力訓練を実施した。なお、ID・パスワードは共有し、発災時、誰でも EMIS を入力および閲覧できるよう体制を整えている。
- (4) 医療機関より提出のあった報告書の担当者数は以下の通り
順天堂練馬病院 2 名、練馬光が丘病院 2 名、練馬総合病院 2 名、
浩生会スズキ病院 2 名、大泉生協病院 2 名、田中脳神経外科病院 1 名、
久保田産婦人科病院 2 名、川満外科 3 名

4 訓練後の意見・感想

- (1) 詳細入力は項目が細かく多いので、事前にある程度項目を把握しておかないと難しいと感じた。
- (2) 院内の連絡、情報共有不足により、入りに苦労した。次回または非常時に対応できるよう情報共有の強化に努めていきたい。

